

1963-2010年の米国における女性ドライバー：少数から多数へ

Michael Sivak

Traffic Injury Prevention, 2013, vol. 14, pp. 259-260

Abstract

目的：この研究は、1963年から2010年までの男性と女性ドライバーの相対的な割合における変化を調査した。

方法：解析には連邦道路局のデータを使用した。

結果：調査期間、男性の割合は徐々に低下した。1963年、男性は全てのドライバーの60.4%を示していた。男性は2005年少数になった。それらは49.7%を構成した。性別による運転者の割合と性別による年間平均走行マイル数両方に関して考慮すべき事柄は、1963年、道路には76%いた男性運転手が、2010年には59%に低下していることを明らかにした。

結論：現在、運転免許を保有する女性ドライバー数は、わずかに男性を上回っている。しかしながら、女性は男性より運転が少ないので、現状の道路にいるドライバーの全体的な確からしさは、女性がまだ50%以下である。

Keywords: 運転免許, 男性ドライバー, 女性ドライバー